



市民課

国民年金の保険料は納めましたか

国民年金の保険料はもう納めましたか、納め忘れがないかどうかお調べ下さい。保険料を納め忘れてしまうと、万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などを受けられないばかりか、先へ行って高齢基礎年金さえ受けられないこともあります。

商工観光課

統計調査員登録者募集

市では、国の指定する統計調査の調査員を、広く一般から募集します。応募された方は、登録者名簿に記載し、必要に応じ県知



もし納め忘れの保険料があれば、すぐ納めましょう。
問合せ 市民課国民年金係
☎(43) 11111

事の任命を受け調査業務を担当していただきます。調査員手当もあります。
調査員としての条件
一、統計調査に熱意のあること
二、調査の内容を十分理解できる者であること
三、調査上知り得た事項の秘密の保護に関して十分信頼で

福祉事務所

七十五歳から八十七歳までの敬老祝金受給対象者の皆様へ

毎年行われている、敬老祝金の支給につきまして、昨年度まで、皆様に福祉事務所まで、取りに来ていただきましたが、今年度から、社協・民協の方々の協力を得て、敬老祝金受給対象者の家庭を訪問し、お祝い方々配布すること

きる者であること
四、調査対象者の信頼を得られる者であること
五、年齢 二十歳から六十五歳
六、民間人であること
七、時間的な余裕の持てる者であること
問合せ 商工観光課統計労政係
☎(43) 11111



になりましたので、よろしく願います。
問合せ 福祉事務所
☎(43) 11111

敬老の日・老人福祉週間の実施

敬老の日・老人福祉週間は、広く国民的行事として実施されています。今年も「豊かな長寿社会をみんなの力で」をモットーに九月十五日から二十一日までの七日間実施され

ます。この週間に次のような行事が行われます。
○七十五歳以上のお年寄りに県・市から敬老祝金を贈り長寿を祝福します。
○八十八歳以上のお年寄りの家庭を、市長ほか関係者が訪問し祝品を贈り長寿を祝福します。
○百歳以上の長寿の家庭を知

みんなを守る大切な命

九月九日は「救急の日」です。救急医療と救急業務に対する正しい理解と認識を深めるために、九月六日から九月十二日までの一週間「救急医療週間」が実施されます。

この機会に、かかりつけの医師の確認、救急車を呼ぶ前の注意事項、知っておきたい応急手当等を職場や家庭で話し合ひましょう。

一、救急車を利用するときは
一一九番する時、多くの場合慌ててしまい、傷病者がどんな状態なのかを消防機関へ伝えることができないことがあります。いざという時に備え、電話のそばに住所や近くの目標を書いたメモを置くようにしましょう。

また、救急車を呼ぶ時には次の三つのポイントをはっきりと慌てずに言ひましょう。
①救急事故等の発生場所と近くの目標
②どのようなケガか病気が
③けが人や病人の現在の容態(簡単に)
そして、救急車のサイレンが聞こえてきたら、外へ出て傷病者のいる場所へ誘導して下